令和８年度　大阪府立高槻北高等学校　第１回学校運営協議会　議事録

校　名	府立高槻北高等学校
校長名	山脇　和美

開催日時	令和８年６月２９日（月）　１５：３０～１７：００
開催場所	府立高槻北高等学校　１Ｆ　校長室
出席者（委員）	本村　康哲　会長、堀田　好江　副会長、大野　圭司　委員、柏原　泰和 委員、 中西　恵　委員
出席者（学校）	山脇　和美（校長）、佐藤　秀敏（教頭）、西田　知史（事務長） 松本　庸子・原田　明宏（首席）、山本　啓大郎（総合調整部長）、櫛山　麻衣（記録）
傍聴者	なし
協議資料	①令和８年度　第１回学校運営協議会次第 ②委員名簿ならびに本校出席者一覧 ③大阪府立高槻北高等学校　学校運営協議会　実施要項 ④配席図 ⑤令和７年度　学校経営計画及び学校評価（B4：２枚） ⑥令和８年度　学校経営計画及び学校評価（B4：２枚） ⑦２０２６年度入試（４７期生と既卒生）の入試合格状況（A4：１枚） ⑧インド Billabong High International School のみなさんとの交流（A4：１枚） ⑨姉妹校 Plimpton High School(オーストラリア シドニー)より校長先生来校（A4：１枚） ⑩教育版 MIRA-GE　於：府立桜和高等学校（A4：１枚）
備考	

議題等　（次第順）

・開会宣言　（教頭）
・開会挨拶　（校長）
・連絡事項　（教頭）
・本日の審議内容
　令和７年度学校経営計画及び学校評価について　（校長）
　令和８年度学校経営計画及び学校評価について　（校長）
・質疑応答ならびに協議
・閉会挨拶　（校長）
・閉会宣言　（教頭）

協議内容・承認事項等　（意見の概要）
１．開会 校長より挨拶 **２．令和７年度学校経営計画及び学校評価** 校長より前年度の取組内容及び自己評価について報告。 **３．令和８年度学校経営計画及び学校評価** 校長より今年度の取組内容を説明、報告。 ・１学力・進路保障　（１）生徒の国際理解を深めるため、姉妹校交流をはじめとする国際交流の取り組みをさらに深める。（２）教師コースを充実・発展させる。地域を中心としたボランティア活動等に参加する「教志実践」の受講を推奨する。 **４．入試合格状況** 教頭より、昨年度の入試合格状況について報告、説明。 **５．質疑応答** （委員）教志コースの生徒たちがどうしたら教員をめざすか生徒目線で問いかけをしてほしい （本校）実地実習後の生徒たちの満足感を得ている。教育実習生として本校に実習に来る生徒もおり、教職に就きたいと考えている卒業生もいる。 （委員）教志コースの生徒が中学校に教育実習に行った際、高校時代の経験をプラスにしている。 （委員）どのような職場でも暗い雰囲気だとよくない。教員が明るく働くことで生徒たちにもよい影響がある。 （本校）教員が楽しくやりがいを持って働ける教師集団を作っていきたい。 （委員）教志コースの活動内容はどういったものがあるのか。 （本校）あいさつ運動や公民館の清掃等のボランティア活動、学校説明会の運営等がある。教育課程外の教志実践の受講も推奨している。 （委員）北高生のボランティアは地域の小学生・中学生にとって身近なロールモデルである。高槻の子どもたちがこの地域を作っている。 （委員）進学実績においても高槻から近い大学や就職先を希望している。高槻は魅力ある街である。 （本校）高槻市内から出ずに進路を決める生徒が多い。 （委員）指定校推薦等で早く進学先を決めて落ち着きたい生徒の気持ちはわかるが、広い視野を持って最後まで入試を頑張ってほしい。 （本校）生徒自身が考えて、想いが形になるプロセスを味わってほしい。生徒会等に積極的に参加して達成感を持ってほしい。 **６．閉会** ・閉会挨拶　（校長） ・閉会宣言　（教頭）

次回の会議日程	
日時	令和８年１１月　予定
会場	本校（未定）